

令和元年度一般会計 財務諸表に関する注記  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定率法により減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式で処理している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定財産の増減及びその残高は、ありません。

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額、除却累計及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額、除却累計及び期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	除却累計額	当期末残高
固定資産 車両運搬具	140,888	140,887	—	1
	140,888	140,887		1

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	2,293,197	—	2,293,197
合計	2,293,197	—	2,293,197

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
富津市シルバー人材センター運営費補助金	富津市	0	3,000,000	3,000,000	0	—
高年齢者就業機会確保事業等補助金	(公社) 千葉県シルバー人材センター連合会	0	3,000,000	3,000,000	0	—
合計		0	6,000,000	6,000,000	0	

一般会計 収支計算書に対する注記  
(令和2年4月1日～令和3年3月31)

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・未収金・未払金を含めることにしている。  
なお前期末及び当期末残高は、2に記載するとおりである。

2. 次期繰収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,014,732	3,183,999
未収金	2,341,430	2,293,197
有形固定資産	7,694	1
合 計	5,363,856	5,477,197
未払金	4,765,444	3,700,246
預り金	66,103	172,970
短期借入金	1,450,000	3,000,000
合 計	6,281,547	6,873,216
次期繰越収支差額	△917,691	△1,396,019